

2019年3月12日

ATM MS読み飛ばし機能追加について

島根中央信用金庫（理事長：福間 均）は、2019年3月より、ATMに「MS（磁気ストライプ）情報読み飛ばし機能」を追加しました（一部機種を除く）。

「MS情報読み飛ばし機能」付きATMで取引を行った際に、磁気データ不良のICキャッシュカードの場合、磁気データを使用しないでICチップ内のデータで取引を行うことができます。

近年スマートフォン等の磁気が強いものと一緒にキャッシュカードを保管する機会が増え、それに伴いキャッシュカードの磁気データ不良が増加傾向となっています。これまでは磁気が弱くなったキャッシュカードはATMでのご利用ができず、当金庫にご連絡いただき、再発行していただく必要がございました。

本サービスの導入により、当金庫ではすでにすべてのカード（個人用）をICカードで発行していることから、ICキャッシュカードの磁気データ不良が発生した場合でも、当金庫ATMでのご利用が可能となります。（ICチップが搭載されていないキャッシュカードは従来のお手続きが必要となります。）

ただし、当金庫ATM以外ではこの機能の取扱いができませんのでご了承ください。

【ご注意事項】

読み飛ばしで取引した際には、窓口へ誘導する画面が表示されますので、そのまま使用されるか、再発行されるかはお客さま判断となります。

これからも当金庫はお客さまの幅広いニーズにお応えするべく、サービスの向上に積極的に取り組んでまいります。

本件に対するお問い合わせ先

島根中央信用金庫 事務部

TEL (0853) 20-1000 (代表)